

令和7年度 東区地域包括ケア推進会議

日時:令和7年11月19日(水)19:00~20:00

場所:東区保健福祉センター講堂

1 開会

2 あいさつ

3 自己紹介

4 議題

1) 10年間の取り組みについて

…P.1

2) 東区概況

(1) 統計報告

…P.2

(2) 相談状況

…P.3

(3) 介護予防、認知症関連事業

…P.4

3) 地域ケア会議

(1) 個別支援会議

…P.5

(2) 介護予防型個別支援会議

…P.6

(3) 高齢者地域支援会議(いきいきセンターふくおか主催)

…P.7

圏域連携会議

(4) 専門部会

…P.9

4) 各校区の取組み

…P.10

東区事業所ネットワーク・ブロック支援病院

5 意見交換

6 閉会

令和7年度 東区地域包括ケア推進会議委員名簿

役職名	機関・団体名	氏名 ※敬称略	所属等	備考
委員	福岡市東区医師会	菊川 浩徳	きくかわ眼科	会長
委員	東区病院代表	野村 秀幸	原土井病院	
委員	東区認知症サポート医	松井 隆明	三善病院	
委員	東区歯科医師会	中田 宏	中田歯科医院	
委員	東区薬剤師会	竹野 将行	ハート薬局	
委員	福岡県看護協会I地区支部	江口 恭世	九州大学病院 看護部長	新任
委員	東区医療ソーシャルワーカー	小島 智樹	香椎丘リハビリテーション病院	
委員	東区介護支援専門員連絡会	岩崎 奨	ケアサポート デイズ	新任
委員	福岡市老人福祉施設協議会	泉本 隆周	光薫福祉会光薫寺ビハーク	
委員	東区自治組織会長会	石井 秀子	東区自治組織会長会	副会長
委員	東区ねんりんクラブ連合会	藤原 俊廣	東区ねんりんクラブ連合会	
委員	東区民生委員児童委員協議会	田中 香代子	東区民生委員・児童委員協議会	
委員	東区校区社会福祉協議会会長会	亀田 伸裕	東区校区社会福祉協議会会長会	
委員	東区衛生連合会	齊藤 桂子	東区衛生連合会	
委員	東区公民館館長会	井上 準之助	西戸崎公民館	
委員	福岡県弁護士会	武 寛兼	あおぞら法律事務所	
委員	福岡県司法書士会	太田 祐美	わじろ司法書士事務所	
委員	認知症の人と家族の会	三角 俊一	認知症の人と家族の会福岡県支部	
委員	東警察署	泉沢 晃一	東警察署生活安全課	新任
委員	東消防署	前田 友春	東消防署	新任
委員	東区保健福祉センター	兒島 貴美子	東区保健福祉センター	
委員	保健医療局保健所	衣笠 有紀	保健医療局保健所	

その他

役職名	氏名
東区社会福祉協議会	福富 佳彦

事務局

役職名	氏名
東区地域保健福祉課長	平山 くみ子
東区地域保健福祉課 地域包括ケア推進係長	菅野 綾子
東区地域保健福祉課 権利擁護等担当主査	渡邊 理恵
東区地域保健福祉課 地域福祉ネットワーク担当主査	佐藤 佳代子
東区地域保健福祉課 地域保健福祉第1係長	山田 陽子
東区地域保健福祉課 権利擁護等担当	市村 一将
東区地域保健福祉課 地域包括ケア推進係	品川 瑞枝
東区地域保健福祉課 地域包括ケア推進係	高尾 香

4 議題

1)10年間の取り組みについて

東区地域包括ケア推進会議で検討の結果、市へ提出した課題

H27	・地域活動の担い手不足 ・個人情報保護条例のガイドラインの必要性
H28	・災害時における医療依存度の高い高齢者の安否確認、避難先確保
H29	・買い物支援について事業者等の協力を得られる市全体の仕組みづくり ・運転免許返納者への支援拡充
H30	・在宅医を増やす仕組みづくり ・在宅での服薬管理推進
H31 R1	・ACPの市民啓発 ・被虐待高齢者の一時保護施設等の設置 ・市長申立てによらない成年後見人等への報酬助成の拡充 ・判断能力が後見相当未満でも市長申立てを可能にする仕組み ・担い手不足を補完する仕組み
R2	・オンラインの整備 ・新型コロナにより寸断された地域コミュニティの修復
R3	・高齢者がオンラインをつかえるような具体的支援 ・後見人報酬、申し立て費用の助成制度 ・認知症の方への金銭が絡むインフォーマルサービスの公正性
R4	・市民、支援者双方にACPについて考えることになれる機会を増やし、 重層的に取り組む体制づくり ・複合課題のある本人、家族への支援体制づくり(障がい部門との連携) ・成年後見制度の相談から申し立てまでの時間短縮 ・地域での取り組みについて目指す姿、方向性を明確にする
R5	・ACP普及啓発に、コスト面を含め現実的な検討ができる機会づくり ・ライフラインを止めざるを得ない状況が起きた際、行政に連絡が入るシステム
R6	・高齢部門、障がい部門の連携強化を積極的に行うための場作りの検討 ・地域特性に応じた介護予防、生活支援を行うためには、 地域と事業所ネットワーク、医療・介護の専門職がつながる場が必要

2) 東区概況

(1) 統計情報

① 区別高齢者人口

(令和7年9月末現在)

	福岡市	東区	博多区	中央区	南区	城南区	早良区	西区
総人口(A)	1,619,432	334,144	248,873	202,034	271,900	128,986	224,333	210,162
65歳以上(B)	361,406	74,422	44,045	39,148	63,353	32,919	56,047	51,472
総人口に対する割合(B)/(A)	22.3%	22.3%	17.7%	19.4%	23.3%	25.5%	25.0%	24.5%
75歳以上(C)	198,765	40,879	23,869	20,938	35,125	18,227	30,694	29,033
総人口に対する割合(C)/(A)	12.3%	12.2%	9.6%	10.4%	12.9%	14.1%	13.7%	13.8%

※住民基本台帳登録人口(外国人を含む)による。

② 平成22年から令和2年の10年間の高齢夫婦、単身世帯数増加数

		東		博多		中央		南		城南		早良		西	
		人数	増加数/倍率												
65歳以上	H22	17,698	5,936	9,176	2,450	9,117	2,275	16,328	3,782	8,375	2,309	13,454	4,538	12,303	4,177
	夫婦世帯	23,634	1.3倍	11,626	1.3倍	11,392	1.2倍	20,110	1.2倍	10,684	1.3倍	17,992	1.3倍	16,480	1.3倍
単身世帯	H22	10,653	5,073	11,512	722	9,473	1,302	9,892	4,505	5,275	2,313	7,467	4,607	5,723	3,198
	R2	15,726	1.5倍	12,234	1.1倍	10,775	1.1倍	14,397	1.5倍	7,588	1.4倍	12,074	1.6倍	8,921	1.6倍

※国勢調査を基に作成。

③ 要介護認定者・要支援認定者数(実人数・令和7年9月末現在)

※上段は割合(四捨五入にて処理)

区分		全市	東	博多	中央	南	城南	早良	西
要介護度別内訳	要支援1	19.7% 14,735	18.7% 2,867	18.8% 1,795	22.2% 1,638	19.5% 2,594	22.1% 1,540	18.4% 2,094	20.4% 2,207
	要支援2	14.5% 10,831	14.7% 2,264	14.7% 1,398	15.2% 1,125	14.7% 1,953	14.1% 983	13.9% 1,580	14.1% 1,528
	要介護1	20.8% 15,567	21.2% 3,255	20.4% 1,946	20.3% 1,503	21.5% 2,862	20.8% 1,448	20.4% 2,319	20.6% 2,234
	要介護2	15.0% 11,243	15.6% 2,391	16.0% 1,519	14.2% 1,053	14.7% 1,965	14.0% 977	15.5% 1,763	14.6% 1,575
	要介護3	12.0% 8,977	12.0% 1,837	11.4% 1,090	11.4% 844	11.9% 1,586	11.8% 823	12.7% 1,447	12.5% 1,350
	要介護4	10.7% 7,997	10.7% 1,638	11.3% 1,076	10.0% 742	10.9% 1,457	10.1% 704	11.1% 1,261	10.3% 1,119
	要介護5	7.2% 5,395	7.2% 1,113	7.3% 699	6.6% 489	6.8% 909	7.0% 486	7.8% 890	7.5% 809
合計	100.0% 74,745	100.0% 15,365	100.0% 9,523	100.0% 7,394	100.0% 13,326	100.0% 6,961	100.0% 11,354	100.0% 10,822	

(2) 相談状況

地域の高齢者が、住み慣れた地域で安心してその人らしい生活を継続していくことができるように、どのような支援が必要かを幅広く把握し、相談を受け、介護保険サービスにとどまらず、適切なサービス・機関または制度の利用につなげていく等の支援を行う。また、東区地域保健福祉課は、地域包括支援センター（いきいきセンターふくおか）における処遇困難事例等を支援することにより、支援体制の充実を図っている。

① 東区（区・地域包括支援センター）の相談件数

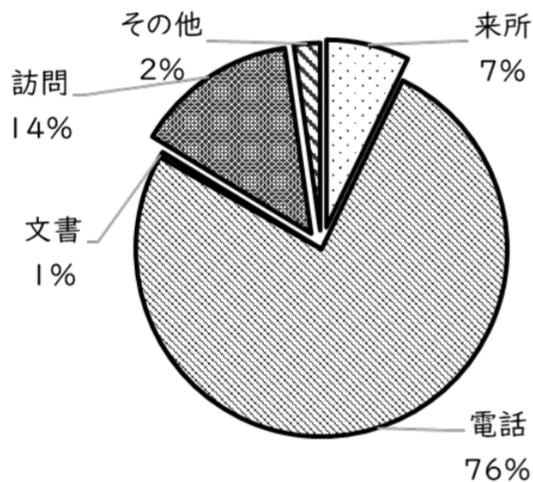
	総合相談	
	実相談人数	延相談人数
R3年度	5,956	39,753
R4年度	6,582	45,779
R5年度	6,228	46,037
R6年度	6,403	50,381

R3⇒R6
延相談数 10,628人増加
(約21%増加)

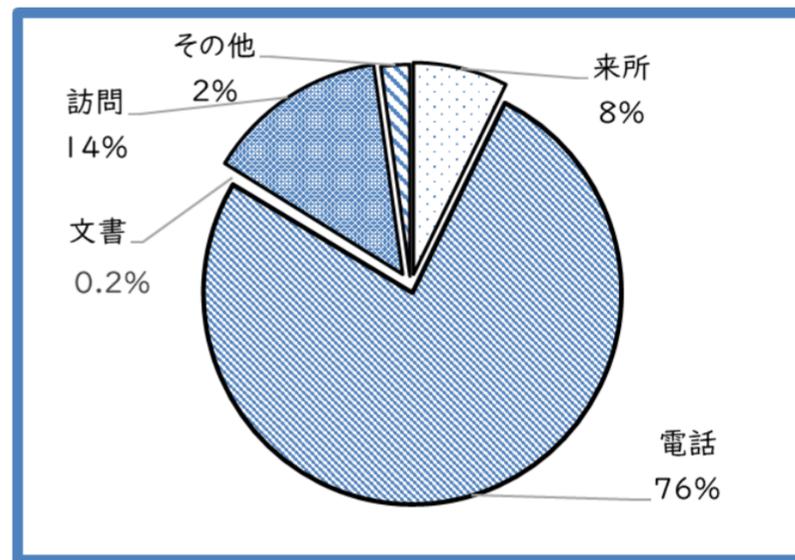
R3⇒R6 比較
実:延 伸び率 1:2
長期・複数回にわたる相談の増加

② 相談方法

【R5年度】



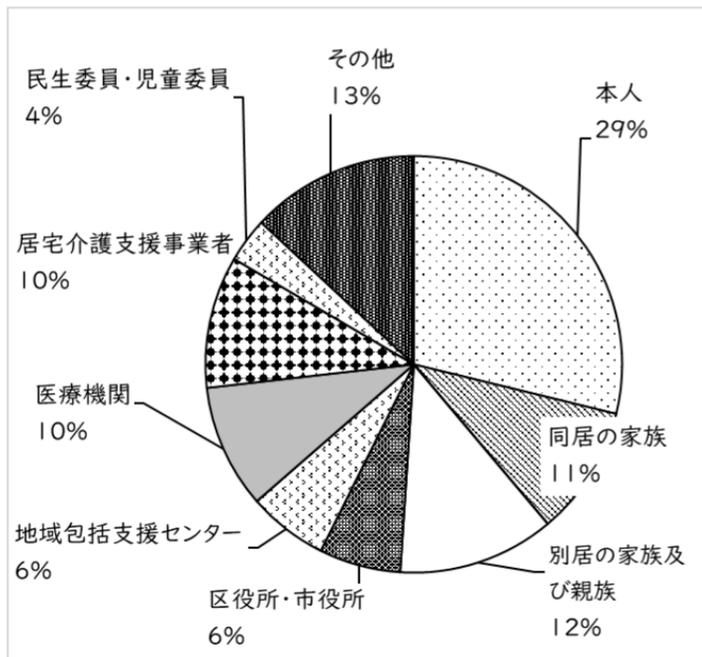
【R6年度】



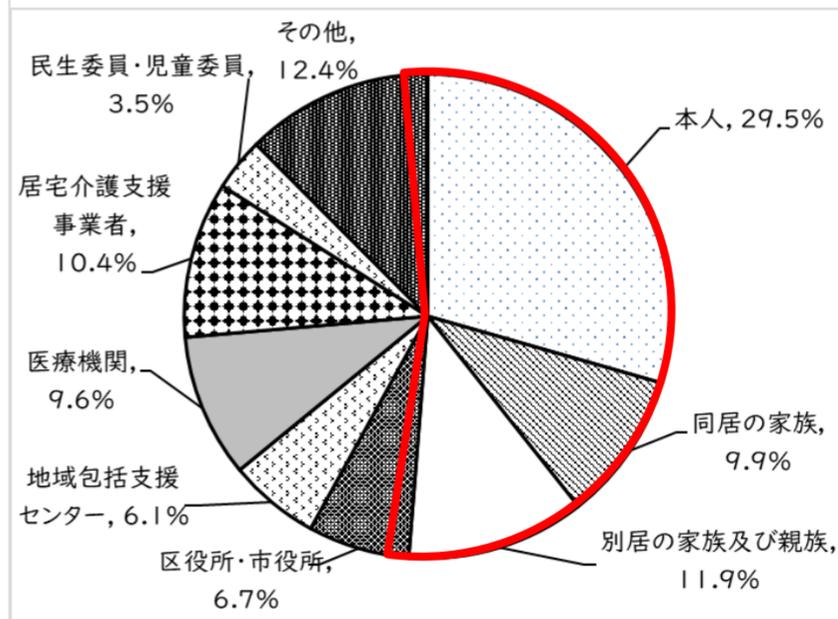
電話相談が7割強

③ 相談者内訳

【R5年度】



【R6年度】



本人・別居の家族・同居の家族が51.3%、
続いて居宅介護支援事業者、医療機関、
区役所・市役所、地域包括支援センター、
民生委員・児童委員

(3) 介護予防、認知症関連事業

① 介護予防事業・健康づくり事業

事業名	事業内容	令和6年度実績	
		実施回数	参加者数
生き生き講座	高齢者が要介護・要支援状態になることを予防し、健康で生き生きとした生活を営むことができるように健康づくりや介護予防をテーマとした講座を、保健福祉センターや地域の公民館等で実施する。	332	5,393
フレイル予防教室	フレイル予防を目的とした講座や運動等のプログラムを実施する。	16	302
介護予防教室 (委託事業)	生活機能が低下している高齢者を対象に、地域包括支援センターが教室参加を勧奨し、継続して介護予防に取り組むことができるようにする。	60 (5回コース ×12開設)	491
よかトレ実践 ステーション	高齢者の主体的な健康づくり・介護予防の取り組みの推進のため、多くの市民が参加できる場「よかトレ実践ステーション」の登録を推進する。	193か所 (R7.3.31時点)	/
東区ロコモ予防 啓発事業	運動を始めてみたくなるようなきっかけづくりを行い、継続した運動習慣の獲得を目指す。 区内小学校等へ啓発リーフレット(うちわ)の配布、イベントを活用した啓発活動。	リーフレット配布 約2万枚	

② 認知症地域支援・ケア向上事業、認知症普及啓発事業

事業名	事業内容	令和6年度実績	
		実施回数	参加者数
認知症サポーター 養成講座	認知症の人の意思を尊重し、できる限り住み慣れた地域のよい環境で、自分らしく暮らし続けることができるまちづくりをすすめるため、認知症を正しく理解し、認知症の人と家族を温かく見守る“認知症サポーター”を養成する。	23	535
認知症サポーター 養成講座 ステップアップ講座	認知症の人や家族の地域支援体制の充実と認知症になっても安心して暮らせるまちづくりのために、上記講座を終了した者が復習を兼ねて学習する機会を設け、地域で活躍できるサポーターを養成する。	15	426
認知症ライフ サポートワーカー 会議	区が実施する認知症関連事業について、医療や介護の専門職である認知症ライフサポートワーカーと一緒に協議する場。令和6年度はファシリテート研修「地域住民との会議・対話を成功させる進め方」をテーマに研修会を企画、開催した。	5	61

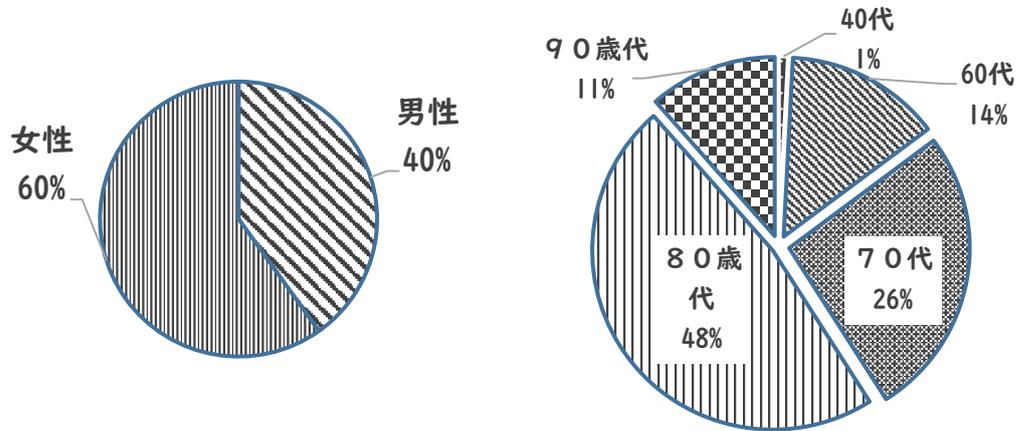
3) 地域ケア会議 (1) 個別支援会議

地域包括支援センターが主催する個別レベルの地域ケア会議。個別ケースの支援について、医療・介護等の多職種や地域住民と一緒に具体的な検討を行う。また、地域内の他の高齢者に共通する地域課題や活用できる地域資源を整理していく。

【令和6年度東区開催件数】122件

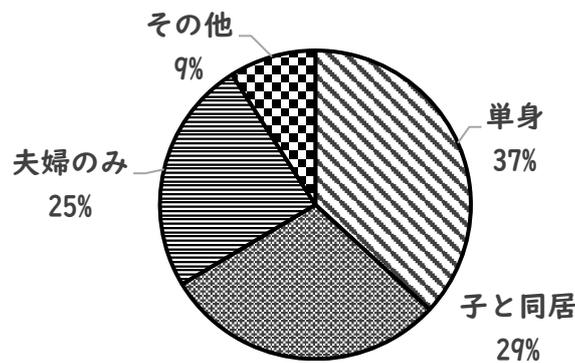
【対象者の性別及び年齢】

総数	122
男性	49
女性	73
40歳代	1
50歳代	0
60歳代	17
70歳代	32
80歳代	58
90歳代	14

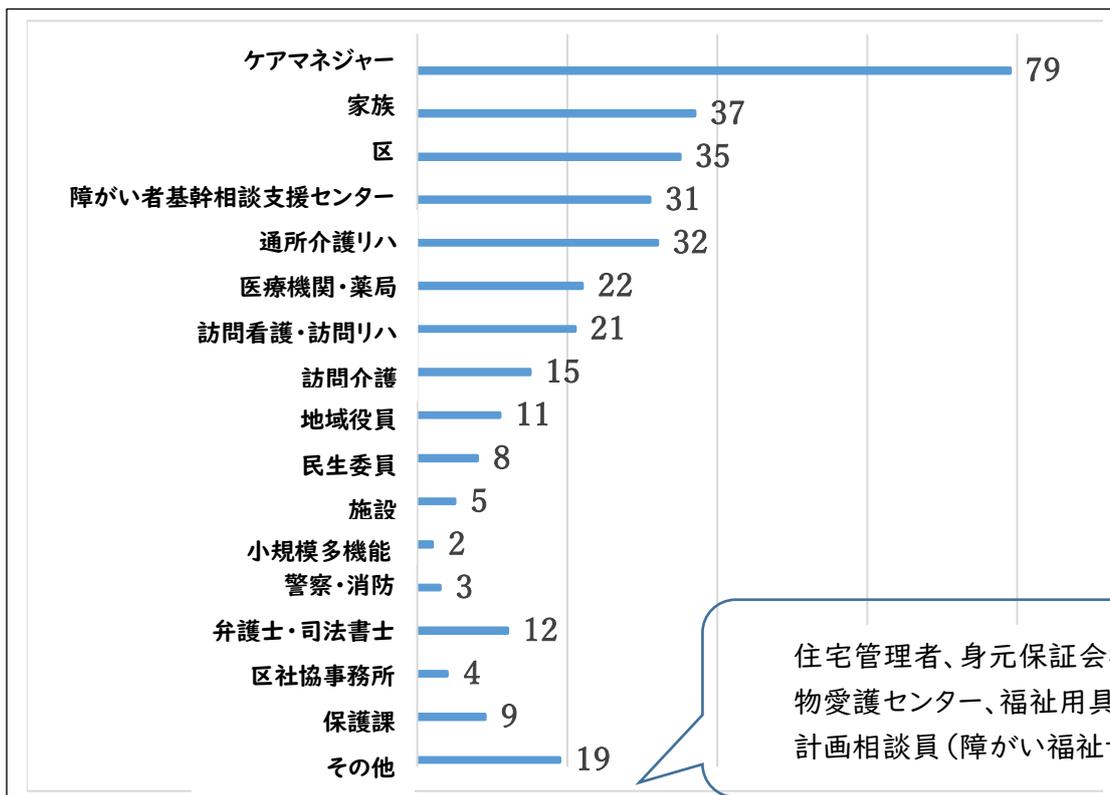


【居住形態】

単身	45
夫婦のみ	30
子と同居	36
その他	11

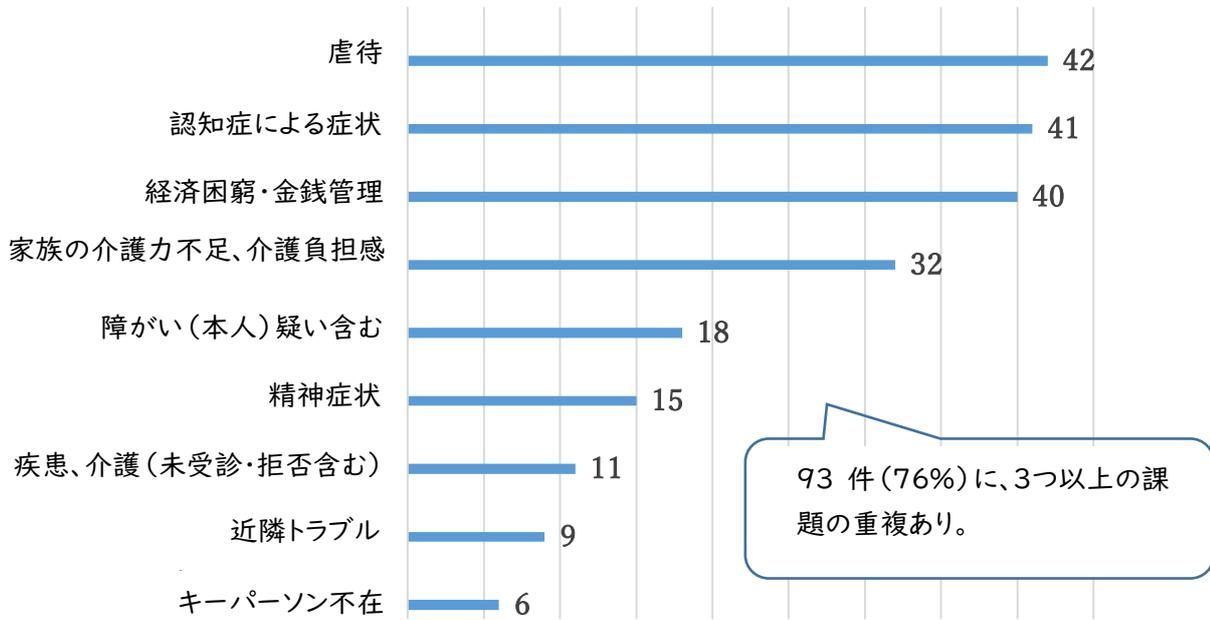


【参加者】



住宅管理者、身元保証会社、友人、知人、動物愛護センター、福祉用具事業者、計画相談員(障がい福祉サービス)

【課題(複数選択あり)】(122件)



対象者の課題としては、「虐待」「認知症による症状」「経済困窮、金銭管理」「家族の介護力不足、介護負担感」が多く、複合課題を抱えた事例が多い。

(2) 介護予防型個別支援会議

個別支援会議の目的に加え、自立支援・介護予防の視点を強化した会議。要支援者等の生活課題の解決、状態の改善、生活の質の向上を目指す。

【令和6年度東区開催件数】 32件 (各地域包括支援センターが年1回開催)

【参加者】 介護予防事業所、居宅介護支援事業所の予防プラン作成者

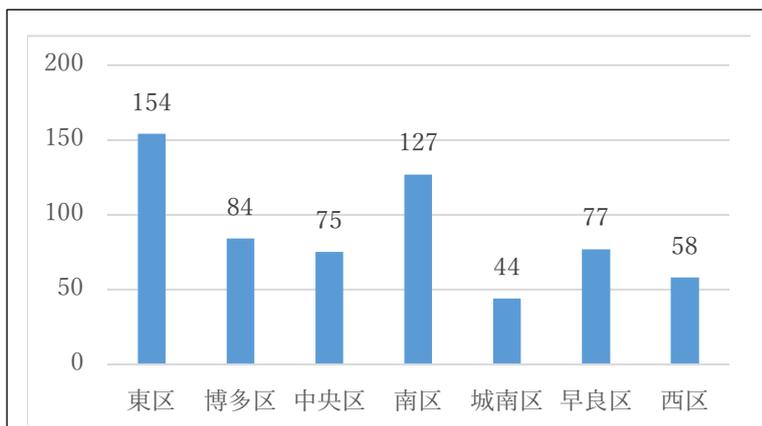
助言者(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、歯科衛生士、管理栄養士等)

区社協事務所職員、地域包括支援センター職員、区地域保健福祉課職員

【課題】 運動(活動量低下、外出の機会の減少)、口腔機能(むせ、渇き、清掃不良、義歯の調整)、栄養(低栄養、糖尿病、脂質異常、アルコール)

運動、口腔、栄養の課題に対し、それぞれの専門職から助言があり、個別の事例に応じた対応策の検討を行う。得られた助言を対象者にフィードバックし、生活改善につなげている。

参考: 令和6年度 各区 個別支援会議(介護予防型個別支援会議含む)開催数



(3) 令和6年度 高齢者地域支援会議、圏域連携会議

①高齢者地域支援会議(いきいきセンターふくおか主催分)

個別課題の蓄積等によって地域における課題を発見し、日常的な困り事等の課題について、小学校区以下の身近な範囲で、ネットワークの構築、地域における支え合い助け合いの仕組みづくりに向けた取組み等について検討する。

月日	校区	包括	テーマ・内容	検討結果、共有された情報・課題等	参加数
R6.5.14	青葉	6	閉じこもり予防について	町内会の組単位で高齢者のニーズを拾い上げる。地域課題への関心度が高い校区であるため、具体的支援の実行は期待できる。	13
R6.6.29	八田	6	関心を寄せあえる地域づくりを目指して	高齢者の、生活場面での課題に関する心配ごとや、強みや生きがいについて意見が出た。食堂・ライドシェア・マッチングアプリ等の具体的な提案あり。	33
R6.7.23	若宮	5	介護についてみんなで話そう!	民生委員と地域の居宅介護支援事業所のケアマネジャーの顔合わせ、活動内容等の情報共有し、連携することの重要性を再認識した。地域での支援体制の更なる構築のため、今後も継続開催したい。	25
R6.9.18	香椎東	9	認知症になっても住みやすいまちづくりを目指して	認知症に対する理解促進と家族・地域・医療等の連携、声掛け等の日頃からの関わりが大事。ソーシャルビジネスの仕組みづくり、ボランティアや支え手の発掘が必要との課題が出た。	32
R6.9.26	香椎	3	民生委員とケアマネジャーとの意見交換	身寄りのない独居高齢者が増え、住民や民生委員の見守りの負担が増加し、限界になっている。地域と事業所、行政の役割分担で負担軽減する必要がある。地域ケア会議を積み重ねることで地域包括ケアシステムについて理解向上につとめる必要あり。	32
R6.10.22	香住丘	3	民生委員とケアマネジャーとの意見交換	高齢者の孤独感から猫の餌やりにつながり地域猫が地域課題。多頭飼育や不適切飼育が表面化しにくく、どうすれば早期に気づくことができるかが課題。	30
R7.1.9	名島	7	高齢者の見守り方法の意見交換	高齢化率45%超の団地の見守りの現状についてグループワークを実施。地域役員の負担増の心配、個人情報取り扱いが気になり情報共有が難しいと感じている等の課題あり。	29
R7.1.17	香椎浜	10	現場から見た孤立死防止～セルフネグレクトと孤立死～	単身や夫婦のみの高齢者世帯も多く、地域での見守り力が必要とされる。地域と事業所等と見守りのポイントや早期相談の重要性を共有できた。	40
R7.2.12	箱崎	8	認知症があってもなくても安心して暮らしていける町内にするために	地域と事業者が現在行っている活動をグループワークを通して共有。町内会やコンビニ等の身近な店舗の人向けの認知症声かけ体験を実施したいという意見を共有した。	34
R7.3.25	香椎	3	ずっと安心して住み続けられるまちづくりのヒント	地域医療福祉拠点化事業が開始されている団地で、UR都市機構、民生委員、事業所ネットワークが意見交換。町内会参加者の減少、高齢者見守りの地域課題を検討。	13
計9校区 計10回開催					

②圏域連携会議

個別支援会議等において事例から抽出された地域課題の検討や、圏域における多職種連携のためのネットワーク構築、必要な地域資源の開発について検討を行う。

月日	校区	包括	テーマ・内容	検討結果、共有された情報・課題 等	参加数
R6.8.9	松島 筥松	11	気づきの眼(芽)を 育てようPart2	困っている人に気づき、各専門機関と連携し、必要な支援が行われる環境づくりが必要である。地域のマンパワーの不足が課題。	38
R6.9.11	千早 千早西 香陵	4	処遇困難事例につ いて考える	一人暮らしで認知症の方の支援・KP不在の意思決定支援・家族に疾患等がある場合の支援が課題。	43
R6.10.29	箱崎 東箱崎 馬出 松島 筥松	8 11	地域で気になる高 齢者にどのような対 応ができるか	(自治協第5ブロック地域包括ケア連携会議と共催)介入に苦慮する事例でも、少しずつ話を聞きながら地域でも見守りしていく。包括など専門職につなげる。近くに住む人がお互いに顔見知りになるような地域を目指す。	79
R6.11.29	西戸崎 志賀島 勝馬	1	住み慣れた地域で 安心して暮らすた めに	民生委員や地域の方の支援は必要であるが、抱え込みや負担感に繋がる可能性がある。必要な部分に介護サービスを導入し、お互いが連携できるような関係作りが必要である。	26
R7.2.14	和白東 美和台	2	認知症になっても 安心して暮らせる地 域を目指して	地域と医療機関・サービス事業者等の関係機関の顔つなぎ、ネットワーク構築の第一歩となった。地域にいいきセンターや支援者の動きを理解してもらうことが、地域の不安や負担軽減に有効と考えられることから、次の会議で事例を用いて検討する。	48
計5圏域 5回開催					

(4) 令和7年度 専門部会

部会	日時	メンバー	議題等	内容・主な意見
在宅医療・介護部会 【参加】 15人	令和7年 10月23 日(木) 19:00~ 20:00	医師会・歯科医師 会・薬剤師会・福岡 東在宅ケアネット ワーク・訪問看護ス テーション・医療 ソーシャルワーカー・ 介護支援専門員・ 小規模多機能・介 護福祉士・区	(1) 10年間の振り返り (2) 令和6年度の振り返り (3) ①複合課題(8050問題 等)の現状 ②複合課題(8050問題等)の 現状~東区~ ③複合課題(8050問題等)の 現状~慢性期病棟のある医療 機関への調査報告より~ (4) 事例紹介 (5) 意見交換 1) 日頃の業務等で、複合的な 課題(高齢・障がい・ひきこも り・ヤングケアラー等)を抱えた 世帯を支援して、課題と思うこ と 2) 部会で情報共有したいこと	○支援者間(多職種)での情報共有の方法に課題あり。 ・ICTの活用で、リアルタイムに情報共有できるが、ツ ールが多い。統一したものがあるといい。 ・「ケアノート」「連絡ノート」を活用し、本人の発言を残 し、「伝言」にならないよう情報共有している。 ・多職種連携の会議は、情報共有と支援方針の決定に 役立つ。医師等の参加が難しい場合など、ICTの活用 (Web会議やZoom等)で参加の可能性が広がるので はないか。会議によっては、参加者に報酬がない。 ・障がい者基幹相談支援センターとの連携では、手帳所 持がなく連携に繋がらないことがあった。 ○金銭面の制度の課題、インフォーマルな人的資源につ いて多数の意見あり。 ◎多職種連携の情報共有の方法について →東区地域包括ケア推進会議への報告、提案
権利擁護 部会 【参加】 18人	令和7年 10月29 日(木) 15:30~ 16:30	認知症サポート医・ 医療ソーシャルワー カー・介護支援専門 員・老人福祉施設 協議会・民生委員 児童委員・弁護士 会・司法書士会・認 知症の人と家族の 会・東警察署・東区 社協事務所・区	議題1 東区地域包括ケア推進 会議「権利擁護部会」10年の 実績 議題2 高齢者の権利擁護・虐 待に関する相談等業務の状況 報告 議題3 【意見交換】高齢者の 権利擁護支援について 事例報告:第三者による権利 侵害	○成年後見制度について 具体的な事例をとおして、下記の項目について情報共有 を行った。 ・後見類型(補助、保佐、後見)3類型について ・保全処分について ○高齢者の権利擁護支援(第三者による権利侵害)に ついて ・事例をとおして、意見交換を行い、リフォーム詐欺の情 報を共有 ⇒リフォーム詐欺は近年増えており、警察が相談を受け 付けている。とのこと。 第三者による権利侵害の事例をとおして、意見交換・ 情報共有を行い、今後も権利擁護部会の委員の各団体 間の連携、警察との連携が重要だということを再確認し た。
生活支援・ 介護予防 部会 【参加】 17人	令和7年 10月28 日(火) 15:00~ 16:00	自治組織会・ねんり んクラブ連合会・衛 生連合会・公民館・ 食生活改善推進員 協議会・介護支援 専門員連絡会・理 学療法士会・医療 ソーシャルワーカー 協会・事業所ネット ワーク・東区社協事 務所・区	議題I 10年間の変遷につい て 1 東区の人口、高齢化率 2 よかトレ実践ステーション 3 事業所ネットワーク 4 生活支援(生活支援ボラン ティア、買物支援) 5 集いの場(ふれあいサロン、 地域カフェ) 6 高齢者地域支援会議の活 用 議題II 意見交換 「10年間取り組んできた成果 について」	◎10年間取り組んできた成果について ・10年前は地域の方のみで課題解決方法を協議してい たが、今は、事業所ネットワーク(医療・介護・福祉事 業所等)の存在が当たり前となり、地域の相談先が増えた ・よかトレ実践ステーションや集いの場(地域カフェ等)、 買物支援等、生活支援・介護予防につながる取組みが 増えた ◎課題解決及び生活支援・介護予防のために今後取り 組んでいくこと ・担い手不足が課題となっているが、若い世代が関われ るように、介護フェスや健康フェスタ等、どの世代も楽し めるような取組みを行う。 ・地域の中で、地域の方と事業所ネットワークが協力し、 課題の共有や対話を重ねていく。 ・ICTを活用できる世代とできない世代の隔たりについ て、事業所や企業と協力した取組み(スマホ教室等)を 続けていく。 →東区地域包括ケア推進会議へ報告

4) 各校区の取組み

各校区で、地域課題を出し合い、課題解決のための取組みを実践していくために、高齢者地域支援会議（地域ケア会議）等を開催し、各校区に応じた取組みを行っている。

校区	主な取組み
勝馬	<ul style="list-style-type: none"> ○志賀島・勝馬校区合同定例会で見守りマップ作成 ○福祉座談会 ○認知症サポーター養成講座
志賀島	<ul style="list-style-type: none"> ○志賀島・勝馬校区合同定例会で見守りマップ作成 ○福祉座談会 ○認知症サポーター養成講座
西戸崎	<ul style="list-style-type: none"> ○「おひさま隊」・見守りチーム(自治会毎) ○おひさま隊研修年2回開催 ○見守りマップ作成 ○認知症声かけ体験実施(協力:おひさま介護ネットワーク・みなわネット)
奈多	<ul style="list-style-type: none"> ○奈多団地お助け隊・奈多げんき隊!(生活支援ボランティア) ○地域カフェ「良来楽処」開催 ○認知症声かけ体験実施(協力:みなわネット) ○買い物支援バス運行(協力:東福岡和仁会病院) ○健康介護フェス実施(R7.11 協力:みなわネット)
三苦	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉のまちづくりプラン(三苦校区目配り・気配り・安心プラン ~みんなが安心して暮らせる町 三苦~ R7見直し中) ○三苦営繕おたすけ隊(生活支援ボランティア) ○住民安心メール導入、登録会の開催 ○地域カフェ「いちごカフェ」開催 他集会所でも開催 ○ボランティア養成講座を開催し、受講生を地域活動へつなぐ ○見守りマップ作成 ○認知症声かけ体験実施(協力:みなわネット)
和白	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉のまちづくりプラン(和白校区いきいきプラン~笑顔でいきいきと暮らせるまち 和白~) ○和白お助け隊(生活支援ボランティア) ○見守りマップ作成 ○5会場で地域カフェ開催(公民館、集会所) ○和白校区文化祭(R6新規、協力:みなわネット) ○認知症声かけ体験実施(R6新規、協力:みなわネット)
美和台	<ul style="list-style-type: none"> ○「美和台校区地域包括ケア推進会議」(生活支援部会、介護部会、在宅医療部会) ○地域カフェ「みわだいくらす」開催(子どもから高齢者までの居場所づくり) ○美和台お野菜プロジェクト(環境省モデル事業:高齢者宅に段ボールコンポストを設置して安否確認) ○移動販売(筑前はかたや) ○お互い様コミュニティ会議(地域と立花高校との会議) ○「みわだいチャンネル」開設 ○みわだいボランティアの会(生活支援ボランティア) ○見守りマップ作成 ○認知症声かけ体験実施(協力:あいなか和みネット、R3福工大で実施) ○介護フェス実施予定(R7.11 協力:あいなか和みネット)
和白東	<ul style="list-style-type: none"> ○集会所で地域カフェやふれあい会開催 ○ふれあいサロン ○高美台お助け隊(生活支援ボランティア) ○見守りマップ作成 ○認知症声かけ体験実施(協力:あいなか和みネット、H29(東区初)、R5福工大で実施) ○公民館サークル発表会(協力:あいなか和みネット) ○地域リーダー養成講座(協力:あいなか和みネット)
香住丘	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉のまちづくりプラン(やりまっしょプラン 世代を超えた交流のまち~ともに安全安心なまちづくり~) ○地域カフェ「カフェかすみ」開催(香椎・香住丘さくらネットが相談コーナー実施) ○買い物支援ふれあいかすみ号(市移動支援モデル事業)実施 事業所より運転手派遣 ○香住丘ボランティアセンター(生活支援ボランティア ※休止中) ○見守りマップ作成 ○認知症声かけ体験実施(R6福女大で実施、R7から校区と香椎・香住丘さくらネット共催) ○介護フェス開催(校区と香椎・香住丘さくらネット共催)
香椎	<ul style="list-style-type: none"> ○よろい坂ハイツ行動隊(生活支援ボランティア) ○香椎若葉団地と福岡女子大が連携してラジオ体操実施 ○見守りマップ作成 ○ふれあいサロン(香椎・香住丘さくらネット出前講座実施) ○地域カフェ(個人宅) ○認知症声かけ体験実施(R4九産大で実施、R7から校区と香椎・香住丘さくらネット共催)
香陵	<ul style="list-style-type: none"> ○自治協主催の地域カフェ開催 ○ふれあいサロン(なみきつながりネット出前講座) ○見守りマップ作成 ○避難行動要支援者名簿の活用について三者連絡会議 ○家族介護講座 ○ボランティア養成講座を開催し、受講生を地域活動へつなぐ
千早	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉のまちづくりプラン(なかのよか街千早プラン~ちからを合わせてはつらつと やろうよ!みんなでまちづくり) ○地域カフェ「ほっこり千早カフェ」開催(公民館、集会所) ○ふれあいサロン(なみきつながりネット出前講座実施) ○校区情報集約マップ作成 ○認知症声かけ体験実施(協力:なみきつながりネット)

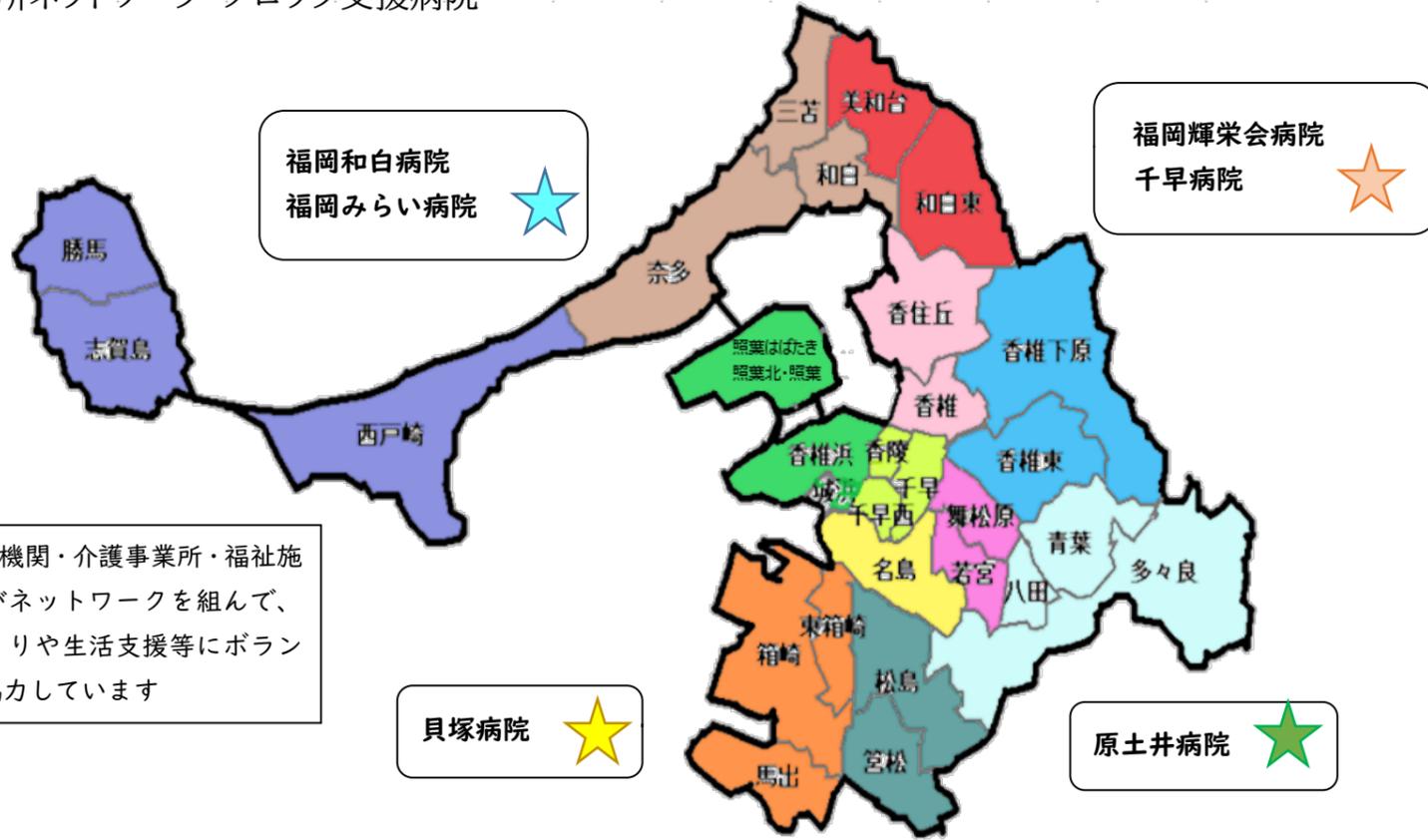
4) 各校区の取組み

校区	主な取組み
千早西	<ul style="list-style-type: none"> ○ふれあいサロン(なみきつながりネット出前講座) ○ふれあいネットワークでの見守り活動 ○地域カフェ「カフェいろどり」開催 ○認知症声かけ体験実施(R6新規、協力:なみきつながりネット)
舞松原	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉のまちづくりプラン(舞 myみまもるったいプラン～世代を超えたふれあいの町 舞松原～) ○見守りマップ作成 ○認知症声かけ体験実施(R7から独自の方法で実施、校区主催・ひがし綾の会協力) ○裁縫ボランティア「マーガレット」 ○Café舞ペース開催(R7秋祭りに出店、協力:ひがし綾の会) ○移動販売(筑前はかたや、木下鮮魚店うおしげ)
若宮	<ul style="list-style-type: none"> ○買物支援バス運行(区社協・彩苑・福岡シティ物流の共同事業) ○ふれあいネットワークでの見守り活動 ○認知症カフェ「かふえ まいペース」実施(ひがし綾の会)、喫茶ことのわ開催 ○高齢者食事会の案内時に安否確認
青葉	<ul style="list-style-type: none"> ○Be-すけっと・あおば(生活支援ボランティア) ○買物支援バス運行(区社協と彩苑・福岡シティ物流・光薫福祉会 ※原土井病院は休止中) ○臨時販売(久本青果、なごみの里、つくしの里、(株)ふくや・あおやぎ生花店(青葉台のみ)) ○移動販売(筑前はかたや) ○個別避難計画作成ワークショップで見守りマップ作成 ○ネットワーク・サロン合同会議を年2回開催 「訪問カード」を作成し配布、「訪問記録帳」を作成し健康管理につなげる ○認知症声かけ体験実施(協力:ひがしかぜの会) ○地域カフェ「午後のお茶を一緒に」開催
八田	<ul style="list-style-type: none"> ○地域カフェ「八田のひだまり」開催…奇数月に健康カフェ(測定や相談コーナー、医療機関・事業所等専門職が支援) ○買物支援バス運行(区社協と特養光薫寺ビハラの共同事業) ○認知症声かけ体験実施(協力:たたら地域ふくしネット、ひがしかぜの会) ○見守りマップ作成
多々良	<ul style="list-style-type: none"> ○地域カフェ「しろうおカフェ」開催 ○認知症カフェ「しろうおカフェおれんじ」開催(ひがしかぜの会) ○買物支援バス運行(区社協と彩苑・福岡シティ物流の共同事業) ○見守りマップ作成
名島	<ul style="list-style-type: none"> ○公園を利用してラジオ体操を開催 ○家族介護者支援事業 ○健康カフェ開催(協力:名島ささえあいネット) ○移動販売(筑前はかたや) ○認知症声かけ体験実施(協力:名島ささえあいネット)
東箱崎	<ul style="list-style-type: none"> ○ガーデンシティお助け隊(生活支援ボランティア)※休止中 ○ふれあいサロン(はこうまネット協力) ○町内会ごとに避難行動要支援者名簿活用 ○見守りマップ作成 ○認知症サポーター養成講座 ○認知症声かけ体験実施(協力:はこうまネット) ○インクルーシブ防災訓練(協力:はこうまネット)
箱崎	<ul style="list-style-type: none"> ○福祉のまちづくりプラン(箱崎校区よかろうがプラン～声かけあえるあたたかい町 箱崎～ R7見直し中) ○地域カフェ「はこぎカフェ」開催 ○ラジオ体操の会 ○見守り体制マニュアルの作成 ○見守りマップ作成 ○認知症サポーター養成講座 ○認知症声かけ体験実施(協力:はこうまネット)
馬出	<ul style="list-style-type: none"> ○地域カフェ「ミニ喫茶まいだし」開催 ○6丁目1区サポート隊(生活支援ボランティア) ○認知症サポーター養成講座 ○認知症声かけ体験実施(協力:はこうまネット)

4) 各校区の取組み

校区	主な取組み
香椎下原	<ul style="list-style-type: none"> ○地域カフェ「アイビーカフェ」開催（町内でのさりげない見守り、地域カフェ） ○高齢者支援に関するアンケート実施 ○健康事業「しもぼる健康づくりポイント手帳」 ○体力測定会開催（協力：ともづくりスマイルネット） ○個別避難計画作成ワークショップで見守りマップ作成 ○認知症声かけ体験実施（協力：下原ともづくりの輪） ○インクルーシブ訓練（協力：下原ともづくりの輪）
香椎東	<ul style="list-style-type: none"> ○自治協で未来の町づくり委員会開催 ○健康フェスタ開催（協力：ともづくりスマイルネット） ○香椎東おたすけ隊（生活支援ボランティア）、香椎宮の台お助け隊→買い物支援自動車運行等実施 ○認知症声かけ体験実施（協力：香椎東スマイルネットワーク） ○移動販売（ばんぶーおりぢなる） ○見守りマップ作成 ○地域カフェ「香椎東ふれあいカフェ」、「宮前カフェ」開催
香椎浜	<ul style="list-style-type: none"> ○地域カフェ「浜'sカフェ」開催（浜はまアイランドネットが相談コーナー実施） ○はまっこおたすけ隊（生活支援ボランティア） ○認知症サポーター養成講座（ステップアップ講座） ○認知症声かけ体験実施（協力：浜はまアイランドネット） ○見守りマップ作成 ○イオンモール香椎浜で認知症サポーター養成講座開催（R6）
城 浜	<ul style="list-style-type: none"> ○市社協CSWモデル事業で「つながりマップ委員会」を結成 ○「つながりマップ会議」を定期的開催（不在にしますカード、見守りカルテ、見守りマニュアルの作成・活用） ○七桜会・12良和（生活支援ボランティア） ○つながりマップ拡大会議年1回開催（民間企業・介護事業所等と協力体制） ○移動販売（筑前はかたや） ○見守りマップ作成 ○認知症声かけ体験実施（協力：浜はまアイランドネット）
照 葉	<ul style="list-style-type: none"> ○地域カフェ「アイランドカフェ」開催 ○福祉座談会（認知症高齢者の地域での見守りと支え） ○認知症声かけ体験実施（協力：浜はまアイランドネット） ○終活セミナー「ハッピーエンディング」開催（R7）
照葉北	<ul style="list-style-type: none"> ○R2.10月公民館開設、校区自治協議会と共に「まちづくり」活動 ○認知症声かけ体験実施（協力：浜はまアイランドネット）
照葉はば たき	<ul style="list-style-type: none"> ○R7.5月公民館開設
筥 松	<ul style="list-style-type: none"> ○健康づくり自主グループ活動による居場所づくりや安否確認 ○地域カフェ「はこまつ」開催（協力：松の実ネットつながるっ隊） ○認知症声かけ体験実施（協力：松の実ネットつながるっ隊） ○見守りマップづくり ○インクルーシブ防災訓練（協力：松の実ネットつながるっ隊）
松 島	<ul style="list-style-type: none"> ○避難行動要支援者ワークショップで見守りマップ作成 ○サンデーラジオ体操を4ブロックで実施 ○避難訓練実施 ○認知症声かけ体験実施（協力：松の実ネットつながるっ隊） ○認知症学習会「徘徊ママリン87歳の夏」映画上映（協力：松の実ネットつながるっ隊）

東区事業所ネットワーク・ブロック支援病院



東区では、医療機関・介護事業所・福祉施設等の専門職がネットワークを組んで、地域の健康づくりや生活支援等にボランティアとして協力しています



← 各事業所ネットワークのチラシはこちら

『みなわネット』
 校区：三苦・奈多・和白
 結成：令和元年11月
 取組：・地域向け学習会開催
 ・出前講座
 ・地域行事参加
 ・相談受付 等

『あいなか和みネット』
 校区：美和台・和白東
 結成：令和元年10月
 取組：・地域貢献活動の実施
 (出前講座、サロン支援等)
 ・専門職同士の連携づくり 等

『香椎・香住ヶ丘さくらネット』
 校区：香住丘・香椎
 結成：平成30年4月
 取組：・移動等支援自動車運転ボランティア
 ・出前講座
 ・『カフェかすみ』での相談コーナー 等

『ともづくりスマイルネット』
 校区：香椎東、香椎下原
 結成：令和7年4月
 取組：・健康づくりの催し、出前講座
 ・校区の催しへの参加、協力 等
 ※香椎東スマイルネットワーク (H29.2~) と下原ともづくりの輪 (H30.10~) が合併

『おひさま介護ネットワーク』
 校区：勝馬・志賀島・西戸崎
 結成：令和元年6月
 取組：・介護・医療・薬等の相談
 ・出前講座
 ・健康体操 等

『浜はまアイランドネット』
 校区：香椎浜・城浜・照葉・照葉北・照葉はばたき
 結成：平成31年4月
 取組：・地域の方との意見交換
 ・地域行事への参加、協力
 ・地域カフェへの参加、協力
 ・お気軽相談会 等
 (照葉地区のみ にも該当)

『なみきつながりネット』
 校区：千早・千早西・香陵
 結成：平成29年7月
 取組：・出前講座
 ・地域の居場所支援
 ・なみき体操による地域での健康づくり 等

『ひがし綾の会』
 校区：舞松原・若宮
 結成：平成30年11月
 取組：・『かふえ まいペース』の開催
 ・出前講座
 ・各種相談 等

『はこうまネット』
 校区：箱崎・東箱崎・馬出
 結成：平成30年11月
 取組：・出前講座 ・健康体操
 ・校区の催しへの参加、協力
 ・認知症サポート110番
 ・医療・介護の相談 等

『松の実ネットつながるっ隊』
 校区：筈松・松島
 結成：令和元年8月
 取組：・健康づくり活動
 ・イベント・サロンへの出前講座
 ・介護・認知症予防の講座
 ・備品・会議室貸出

『名島ささえあいネット』
 校区：名島
 結成：平成29年1月
 取組：・参加施設を紹介する冊子作成
 ・校区の地域カフェへの協力
 ・校区版の出前講座一覧作成
 ・参加事業所向け勉強会の実施
 ・地域向け学習会の開催 等

『たたら地域ふくしネット』
 校区：八田・青葉・多々良
 結成：平成22年
 取組：・参加事業所間の情報交換
 ・校区の催しへの参加・協力
 ・地域住民向け学習会 等

『ひがしかぜの会』
 校区：八田・青葉・多々良
 結成：平成28年12月
 取組：「しろうおカフェおれんじ」(認知症カフェ)を毎月第4土曜日開催。